# ラヂオきしわだ番組審議委員会　第 85 回議事録

開催日時　　令和 8 年 10 月 5 日　　13 時から 13 時 40 分
場所　　ラヂオきしわだ事務局

ご出席委員　　泉原　一弥　　谷口　敏信　　烏野　治孝　　小西　定代
中川　孝　　大中　俊明　　西田　ちとせ

ご欠席委員　　青山　織衣

放送局長　　山田　剛　　事務局　　北野　忠夫

番組審議委員会委員長の泉原一弥氏が開会を告げる。

## 1　番組編成他

山田局長より、番組審議委員会に初参加の審議委員大中俊明さんと西田ちとせさんの紹介があり、各委員が自己紹介をする。

山田局長より、長い間続いていた土曜日 21 時からの「ハッピータイム応援隊」が 9 月に終り「音楽の世界」となった。それ以外の変更はなかったと報告する。

## 2　審議番組

事前に審議番組を YouTube にあげて聴いていただいているので、審議会では流さなかった。

①　「土地家屋調査士　どないやねん」（第 1 金曜日　16 : 00～17 : 00　第 3 金曜日再放送）

山田局長から、題名はとても堅いが話はそれ程難しくなく聴ける。調査士の中山さんが友人といろいろ話をしている。測量士の仕事も分かりやすく話している。月 2 回の番組だが、生放送は 1 回だけですと説明する。

審議委員の方から以下のようなご意見があった。

・放送枠が空いているなら、再放送をすれば良いのでは？
（料金の関係があるので、月 2 回のようです）
・タイトルを聴いて、どないやねんと思い。こちらもどないやねんと思った。
・おじさん達が自由に話している。仕事のためのＰＲ・仕事の内容紹介等しているが、面白くするなら失敗談を入れるのも良いのではないかと思う。
・番組そのもののコンセプトをはっきりした方が聴きやすい。
・個人的に土地家屋調査士にお世話になっているので、関心がある。
・基本を喋ってから面白くした方が良いと思う。
・立ち合いの事に関しても分かりやすくお願いします。
・最後の方は、とりとめのない話や友達同士の茶話会のようなだった。
・専門用語の解説をしてから話せば聴きやすい。

・1回目は番組を面白くしようという気を感じられた。
・自宅の近くで立会した時の事が今になって分かった。
・貝塚でラジオが聴けないとの話があったが、サイマル放送ならどこでも聴ける事を話せば良かったのでは。
（一回目だったので、次回からはそうするでしょう）
・2回目はよくわかる話だった。
・審議する番組は、全部新しい番組ですか？
（そうとは限っていません。新しい番組が始まると審議しますが、古い番組も審議します）
・そうですね。その方が良いと思います。
・専門的な話をするのかと思ったが、土地家屋調査士として相談できるような感じだ。
・3人で放送することが少ないが？
（二人ですることが多く、基本的には生放送です）
・今日で何回目ですか？
（8回目くらいだと思います）

② 「ＦｉＰｕのサタデーポップ」 （土曜日 20：00～21；00）

山田局長から、東京のプロダクションの大阪のミュージシャンが出演している番組ですと説明する。

審議委員の方から以下のようなご意見があった。
・ポップスの番組で、若いメンバーで楽しい。
・自分の名前とメンバー紹介したが、イントロが長すぎる。
・呼んだゲストは、面白かった。
・無料でどうして運営しているのでしょうか？
・明るくてポップな番組だ。
・話すスピードと声のトーンが良い。
・出ておられる若い方が、こうして曲を作るのかと感じた。
・話の展開が、いかにも若い方だ。
・生でやっているのだから、自己紹介をした方が良い。
・アルファ―波が出ているのか、リラックスして寝てしまった。再度聞いても寝てしまった。リッラクス効果満点です。
・通常のFM放送よりも、しゃべくりが早い。
・大阪の事務所に所属しているメンバーなので、大阪弁も聴きやすかった。

**3 ご意見他**

山田局長から、9月のだんじり特番は無事に終わりました。10月の山手のだんじり特番もやります。土曜日は12時から16時まで4時間。日曜日は10時から12時迄と14時から17時迄で、お昼の間はレギュラー番組が入ります。スタッフが不足しているので短縮になりました。応援できるメンバーを募集しています。

**4　聴取者からのご意見・クレームについて**

前回の番組審議委員会以降に、聴取者からの公序良俗及び政治的偏向に対するご意見・クレームはなかった事を報告する。

次回の第 86 回番組審議委員会を、12 月 7 日（月）午後 1 時から開催する事を決める

以上